



2011年3月16日

各 位

会 社 名 日立建機株式会社
代 表 者 名 執行役社長 木川 理二郎
(コード番号 6305 東証・大証 第一部)
問 合 せ 先 コーポレートコミュニケーション部長
平野 耕太郎
(TEL 03 - 3830 - 8065)

東北地方太平洋沖地震の影響および対応について (2)

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震により被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。3月14日の情報開示以降、現時点までに確認が取れた日立建機グループの状況を下記の通りお知らせ致します。

記

1. 主な生産拠点の状況について

茨城県内の生産拠点を中心に、建屋および生産設備に損傷が発生しており、状況について引き続き確認作業を進めています。そのうち、ホイールローダを生産している龍ヶ崎工場については、比較的損傷が軽微なこともあり、3月17日から生産の一部を開始できる見込みです。また、中小型油圧ショベルを生産している土浦工場については3月21日から、建設機械の主要ユニットである中小型油圧ショベルの減速機や旋回輪、ローラーなどを生産している霞ヶ浦工場についても3月22日から生産の一部開始を見込んでいます。

なお、常陸那珂臨港工場（大型・超大型油圧ショベルとマイニングダンプの生産工場）と、常陸那珂工場（大型・超大型油圧ショベルやマイニングダンプなどのキーコンポーネントを生産）については、引き続き設備の点検・復旧作業を進めております。また、茨城港常陸那珂港区における被害が大きいため、海外向け輸出に関しては、京浜地区に振り向けて対応することも検討中です。

2. 社員の状況について

日立建機グループ社員の安否につきましては、昨日中に全員の無事を確認致しました。家族の被災状況については、引き続き確認を行っています。

3. 業績への影響について

今回の地震による業績に与える影響は現時点では不明です。業績への重大な影響が見込まれる場合は、速やかにお知らせ致します。

以 上